

平成29年度国立教育政策研究所 研究指定校【中津市立三保小学校】

研究主題

進んで活動して表現し、生活を豊かにする子どもの育成
～幼児教育での学びを踏まえ、より深い学びを実現していくための指導計画及び指導法の研究～

取組1

生活科における思考力, 判断力, 表現力等の基礎を育成する指導計画及び指導方法の工夫

- ①生活科における思考力, 判断力, 表現力等の基礎を育成するための多様な手立ての開発
- ②個別の気づきを関連付けられた気づきへと質を高めるための対話的な学びの工夫

具体的な取組

- ①試行や交流の時間を十分確保し、子どもの願いや困りを大切にして比較、分類、関連付け、試行、予測、工夫等の学習活動を展開
- ①いつでも書けるシートや、個と個の気づきが関連するようなシート等、ツールの工夫
- ②子どものつぶやきから思いや願いを捉え、グループでの交流活動につなぎ、考えを整理し理由付けるツールの活用
- ②子どもの考えをつなぎ、整理しながら板書に位置付ける全体交流の工夫



単元づくりワークショップ



ツールを用いた話し合い

取組2

幼稚園等との協同研究体制によるカリキュラムの工夫

- ①幼稚園教諭と小学校教諭の互見参観
- ②幼稚園教育等, 生活科, 総合的な学習の時間において育成を目指す資質・能力のつながりを明確化するために, 協同して7年間の資質・能力表を作成
- ③幼稚園等と協同したスタートカリキュラムの見直し

具体的な取組

- ①幼稚園と小学校で互いの実態や指導を知るための互見参観の実施
- ①幼稚園と小学校の定期的な情報交換の場の設定(5月)
- ①理論研修や外部講師等を招聘して合同研修会を実施
- ②幼稚園と小学校が協同して資質能力表の作成(8月)
- ③幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)を幼稚園と小学校で共有し、次年度のスタートカリキュラムの見直しと作成(8月)



ツールを用いた話し合い



いつでも書けるシート